

事業名	水産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
		実施期間	S25 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

8つの重点目標 労働生産性

総合的に展開する重点政策 2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・河川湖沼漁業では外来魚及びカワウ等魚食性鳥類による食害、並びに魚病等による水産資源の減耗がみられる。種苗放流だけに頼らない増殖手法の開発が求められている。 ・養殖業では魚病被害がみられ、その対策が求められている。信州サーモンに続き信州大王イワナもブランド魚としての地位確立が求められている。さらに新たな養殖品種開発を継続する必要がある。 ・県内の漁協は水産資源の減耗、遊漁者の減少、組合員の高齢化と減少等により経営が厳しい。水産資源の回復はもとより、経営の効率化が必要である。	2年度 予算額	119,925 千円
		職員数	29.50 人
目指す姿	・長野県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業における水産資源の持続的有効利用及び漁場の活性化、並びに地消地産の一翼を担い、求められる魚づくりで儲かる養殖業の実現を目指す。 (主な実施内容:水産資源の保全、漁業秩序の維持、確かな漁協経営の指導、養殖業の発展、水産業の振興に資する試験研究と技術開発及び技術指導並びに種苗生産など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)		30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越					No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度			
		当初予算	80,231	83,252	119,925	119,925					目標値	成果	達成状況	
	補正予算													
	合計(A)	80,231	83,252	119,925	119,925		① 研究目標達成率	17%	18%	56%				
Aの 財源	一般財源	42,782	43,416	77,553	77,553		② 信州ブランド魚生産量	439トン	420トン	440トン				
	県債	1,000												
	国庫支出金	3,730	3,811	3,771	3,771									
	その他	32,719	36,025	38,601	38,601									
決算額(B)	81,048													
概算 人件 費	職員数(人)	29.50	29.50	29.50	29.50									
	概算人件費(C)	239,009	239,009	239,009	239,009									
概算事業費(B(A)+C)	320,057	322,261	358,934	358,934										

成果指標
設定理由 ① 長野県の水産資源の増殖及び養殖業の生産性向上のための研究課題について進捗状況を評価できる指標として設定
② 県内養殖業の振興、特に信州ブランド魚の生産及び消費拡大を図るため、その目標として設定

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点 ・要求どおり

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚やカワウ等による漁業被害等防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助等を行う。	1.00	1,852	1,852	1,852
2	諏訪湖環境改善対策事業	漁場活性化のため、取組検討を行う(アドバイザー経費)。	1.00	74	74	74
3	釣リズム信州推進事業	釣りによる漁業振興及び地域振興のため、釣りを核とした地域振興の企画立案の助言・指導を行う。	1.00	275	174	174
4	漁業指導事業	円滑な漁業調整等及び漁協運営の健全化を図るため、内水面漁場管理委員会の開催、漁協の指導、検査を行う。	1.50	1,568	1,600	1,600
5	水産試験場運営費	水産試験場の円滑な運営のため、保守及び維持管理等を行う。	4.70	37,352	70,798	70,798
6	水産試験場試験研究費	水産業の育成と河川湖沼環境の保全のために技術開発を行う。	8.50	13,649	16,357	16,357
7	水産試験場技術指導費	「安全・安心な食品づくり」を推進するため、魚類防疫技術、養魚管理技術及び河川湖沼の漁場管理技術等の普及指導を行う。	4.60	3,693	3,978	3,978
8	水産試験場種苗開発費	水産資源の増大及び養殖業の発展のため、河川湖沼放流用及び養殖用種苗の生産、供給を行う。	7.20	24,320	25,092	25,092
	信州産魚介類消費拡大推進事業	-		469	0	0
	合計		29.50	83,252	119,925	119,925

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	水産振興事業				部局	農政部		課・室		園芸畜産課	
細事業No	細事業名	項目	実施方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施状況	30年度	元年度	2年度			
							当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するため、調整等事務を行う。			171	171	171	171		
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚等による漁業被害防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助（補助先：漁協等）を行う。			1,681	1,681	1,681	1,681		
2	諏訪湖環境改善対策事業	漁場活性化のための取組検討	直接	漁場の活性化のための取組についてアドバイザーから助言を得る。			74	74	74	74		
3	釣一リズム信州推進事業	遊漁振興推進指導事業	直接	釣りを核として内水面漁業や観光等の振興を図ろうとする地域に対して助言・指導を行う。			174	174	174	174		
3	釣一リズム信州推進事業	信州の釣りPR事業	直接	イベント時や釣り場に掲示するPR用のぼり旗を作成する。			0	101	0	0		
4	漁業指導事業	内水面漁場管理委員会の運営	直接	円滑な漁業調整を図るため、内水面漁場管理委員会を開催（3回）する。			1,218	1,218	1,250	1,250		
4	漁業指導事業	漁業指導調整事業	直接	適正な漁場管理を図るため、漁業協同組合の法令遵守等を指導（国庫1/2）する。			257	257	257	257		
4	漁業指導事業	組合検査指導事業	直接	健全な漁協運営を図るため、漁業協同組合の業務、会計状況の検査（13漁協）を実施する。			53	53	53	53		
4	漁業指導事業	漁場利用調整事業	直接	円滑な漁業調整を図るため、漁業者の申出に基づく協議会を開催する。			40	40	40	40		
5	水産試験場運営費	運営費	直接	水産試験場の円滑な運営のため、保守及び維持管理、予算の執行を行う。			37,605	37,352	70,798	70,798		
6	水産試験場試験研究費	増養殖技術の改良・確立	直接	増殖技術の高度化のため、以下の試験研究を行う。 ・アユの疾病対策 ・渓流魚への温暖化緩和技術の開発 ・特定疾病対策研究 ・ワカサギの遊漁利用技術開発 ・マス類における重要疾病リスク管理技術開発			5,454	5,616	8,611	8,611		
6	水産試験場試験研究費	市場性の高い品種の開発	直接	品質の良い養殖魚を生産するため、以下の試験研究を行う。 ・信州ブランド魚の開発・品種改良 ・信州ブランド魚の高品質生産技術開発 ・ニジマス海面飼育用種苗開発試験			4,606	5,525	5,186	5,186		
6	水産試験場試験研究費	水産環境の保全	直接	水産資源の保護培養のため、以下の試験研究を行う。 ・外来魚駆除技術開発 ・諏訪湖の漁業安定化技術開発			2,108	2,508	2,560	2,560		
7	水産試験場技術指導費	養殖漁業指導	直接	養殖業の発展を図るため、魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導及び養魚場巡回指導を行う。また、養魚技術講習会を開催する。			2,431	2,547	2,561	2,561		

事業番号	事業名	水産振興事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課			
09 04 07													
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施 状況	30年度	元年度	2年度				
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	
7	水産試験場技術指導費	河川湖沼漁業指導	直接	河川湖沼漁業の発展を図るため、外来魚対策など環境保全指導、増殖手法の普及や漁場管理の指導を行う。また、漁場管理講習会を開催する。			512	512	694	694			
7	水産試験場技術指導費	寒天製造技術指導	直接	良質な天然寒天の安定生産を図るため、製造期の巡回指導、原藻の性状分析、製品等の依頼分析を行う。			634	634	723	723			
8	水産試験場種苗開発費	ニジマス種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・ニジマスバイテック種苗の供給 全雌・三倍体卵130万粒、不用魚100kg			2,909	2,964	2,988	2,988			
8	水産試験場種苗開発費	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚40万尾 信州大王イワナ稚魚7.0万尾、イワナ普通稚魚2万尾			7,291	8,737	9,265	9,265			
8	水産試験場種苗開発費	アユ種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上のため、以下の種苗供給を行う。 ・アユ種苗の供給 稚魚70万尾、大型稚魚10万尾			8,079	8,186	8,302	8,302			
8	水産試験場種苗開発費	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚80万尾、稚魚10万尾、未成魚600kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚30万尾、ウグイ大型稚魚100kg フナ親魚1.2トン			4,381	4,433	4,537	4,537			
	信州産魚介類消費拡大推進事業	信州のおさかなPR事業	直接	-			553	376	0	0			
	信州産魚介類消費拡大推進事業	魚の魅力普及事業	直接	-			0	93	0	0			
合 計								80,231	83,252	119,925	119,925	0	0